

平成 18 年 11 月 22 日

各 位

会 社 名 ア ー ス 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 太 田 勝 久
 コ ー ド 番 号 8 5 1 4 (札 幌 証 券 取 引 所)
 問 合 せ 先 経 営 企 画 室 グ ル ー プ 長 澤 田 英 幸
 T E L 0 1 1 - 6 2 2 - 1 5 1 5

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 17 日の決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期通期の業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 平成 19 年 3 月期業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	2,982	301	150
今回修正予想 (B)	2,796	508	△451
増減額 (B - A)	△186	207	△601
増減率 (%)	△6.2	68.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	2,918	140	99

(2) 個別

(単位：百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	2,927	291	149
今回修正予想 (B)	2,761	481	△459
増減額 (B - A)	△166	190	△608
増減率 (%)	△5.7	65.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	2,890	121	85

2. 修正の理由

(1) 個別業績予想の修正について

消費者金融業界を取り巻く環境は、上限金利の見直しや業法改正動向等、不透明感が拭えず、厳しい状況にあるものと認識しております。当社といたしましては、今後なお一層の与信厳格化を行う必要があるものと考えております。

営業収益につきましては、与信厳格化等により消費者金融事業に係る営業貸付金残高の減少が想定され、それに伴い営業貸付金利息収入の減少が予想されるため、予想値を修正するものであります。

経常利益につきましては、人員削減等、コスト削減の効果が、下半期以降寄与してくるであろうこと、さらに営業貸付金の残高減少に伴い、貸倒引当金、利息返還損失引当金の戻入益の発生が予想されるため、上方修正するものであります。

当期純利益につきましては、当中間期において、平成18年10月13日付の日本公認会計士協会による「消費者金融会社等の利息返還請求による損失に係る引当金の計上に関する監査上の取扱い」を踏まえ、特別損失として利息返還損失引当金繰入額675百万円を計上し、繰延税金資産の計上についても保守的な方針で見積もることとしたこと等により、計画達成は困難であると判断し、修正するものであります。

(2) 連結業績予想の修正

個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想につきましても修正することとなりました。この修正は、主にアース個別業績予想数値の修正の影響によるものです。

3. 配当予想について

平成18年5月17日の決算発表時に公表した配当予想の変更はありません。

(期末1株当たり4円。中間配当金3円と合わせ、通期では1株当たり7円。)

以上